

ENJOY ROTARY!



# ロータリーを 楽しもう!



1989-90年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ヒュー M. アーチャー ●第256地区ガバナー 吉野 一郎
- 会長 — 小林 英雄 ●副会長 — 小林九満太 ●幹事 — 五十嵐昭一
- SAA — 近藤 雄介、渡辺喜彦 ●例会日 — 毎週水曜日 12:30~
- 例会場 — 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局 — 三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477 田中久美子

(FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替えます)

- クラブ会報委員 — 古沢 富雄、渋谷 正一、佐久間洋一、高橋 清見、小林 正義

### 出席会員数

会員 74名中 59名

### 先々週出席率

90.41% (前年同期 89.55%)

### 今日のお花

デルヒニューム、スイトピー

### ヴィジター

三条南より 金子六郎君

### 先週のメイクアップ

12/28 燕へ 近藤雄介君、渡辺勝利君

12/28 加茂へ 山谷春夫君

1/8 三条南へ 轡田秋夫君、堀川政雄君、伊藤廣一君

1/9 三条北へ 野村竹三郎君、大谷幸平君、渋谷健一君、  
伊藤廣一君、中村和彦君

### 会長挨拶

小林(英)会長

明けましておめでとうございます。会員の皆様には家族ともども、恙なく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。会員74名の中、高橋清見さんだけ腰痛のまゝ、越年なされたようで、一日も早いご回復を祈ります。

年末に読んだ中で、西条八十の「ある大晦日の夜の記憶」という作品の、そのおしまいの二行は印象深いものでした。「羽織だと想ったのは静かにわたしの軀(み)に積った一つの





歳(とし)の重みであった。」あらすじは「粉雪の降る大晦日の夜のこと、詩人はひとり、書斎の机の前に座って、遠い除夜の鐘を聞いていた。風のなかに断続するその鐘の音に耳かたむけているうちに、詩人はウトウトと眠りに陥った。と、眠りのなかで、だれかが、背中からそっと羽織を着せかけてくれた。しかし、それは錯覚で、羽織だと思ったのは、しずかに自分の身体に積もった年の重みであった……。」と言うものです。

雪の降る大晦日の夜、一つ年齢のくわわる実感を象徴的にとらえ、去って行く年への回顧と、新しい年への期待を持たせます。新しい年がきて、一つ年を取ることは、自分の歴史、つまり自分史の新しいページを増やすということだと思えます。

さて皆様は、平成2年にどんな新しい自分の歴史をお考えになりましたか。  
今年もよろしくお願ひいたします。

#### 幹事報告 五十嵐(昭)幹事

。例会変更のお知らせ

三条北RC——1月6日(火)休会

1月30日(火)新春例会PM6:30~ 於 さどや

燕RC——1月25日(木)夜の例会(新年会)

村松RC——1月23日(火)夫人同伴新年会PM6:30~ 於 木むら

三条南RC——1月22日(月)例会変更VIPに

※ 1月24日(水)、1月31日(水)は例会場、信金が使用できないのでVIPに変更になりましたのでよろしくお願ひ致します。

#### ニコニコボックス ¥32,000

- 小林(英)君 新年おめでとうございませう。やっと折返し点です。後半6ヶ月もよろしくお願ひ申し上げます。
- 金子君 昭和天皇さまとは同い年の私。昨年はその世からのお招きも受けず、ここに新しい年を迎えました。
- 杉野君 あけましておめでとうございませう。皆さん良い年をお迎えと思ひます。今年もよろしくお願ひいたします。
- 伊藤君 新年明けましてお目出とうございませう。今年も御指導の程よろしくお願ひ申し上げます。
- 古澤君 新年おめでとうございませう。今年もよろしくお願ひ申し上げます。遅刻いたしました。お詫び申し上げます。
- 金澤君 おめでとうございませう。今日で丁度一年になりました。大変お世話にな

りました。今年もよろしくお願ひします。

- 鈴木君 1月7日、初釜の茶事しました。和服姿の女友達に囲まれて大変良い正月でした。
- 荻根沢君 明けましておめでとうございませう。午年の疲れ先取り寝症月。年末例会欠席してすみませんでした。今年も宜しくお願ひ致します。
- 松川君 1月3日、結婚記念日に花束いただき有がとう御座いました。1910年生まれの私が1990年を元気で迎えました。
- 平原(信)君 新年あけましておめでとうございませう。今年もよろしく。
- 上木君 新年お目出度うございませう。今年もご指導をよろしくお願ひします。
- 五十嵐(昭)君 あけましておめでとうございませう。本年度後半もよろしくお願ひ致します。
- 滝沢君 明けましておめでとうございませう。今年もよろしく。
- 加藤君 あけましておめでとうございませう。
- 丸山君 今年も宜しくお願ひします。
- 藤村君 明けましておめでとうございませう。今年もよろしくお願ひいたします。
- 山浦君 明けましておめでとうございませう。
- 岩井君 あけましておめでとうございませう。今年もよろしくお願ひします。
- 松縄君 明けましておめでとうございませう。今年も親睦委員会をよろしくお願ひします。
- 小林(九)君 新年おめでとうございませう。今年もよろしくお願ひします。
- 藤田(説)君 謹賀新年。
- 五十嵐(寿)君 明けましておめでとうございませう。今年もよろしくお願ひいたします。
- 外山(一)君 明けましておめでとうございませう。今年も皆々様のご指導をお願ひします。
- 内山(辰)君 明けましてお目出度うございませう。今年もよろしくお願ひ致します。

#### 卓話

藤田説量会員

今年、「庚午」の年です。大変良い年でウマイことが沢山ある年と聞いております。「庚」というのは金の上でありますから、漢字で書きますと「金」の「上」と書きますのでプラチナかダイヤモンドの午の年だと……大変良い年といわれます。しかし「ウマ」という言葉は、あまり良いところで使われていませんで、「馬齢を加える」とか「馬脚をあらわす」とか、又、「尻馬に乗る」とか「ヤジ馬」だとか「付け馬」などという言葉も





あります。

庚午の年の「午」は、正午の「午」でありますから、時間にあてますと、正12時、月にあてますと5月、方角にいたしますと真南、これが「午」の字の示すものです。陽性な良い時間で、月であり、方角であります。しかし、字の本当の意味は、いろいろあるようでして、陰と陽が相交錯してあらわれる姿、昨日のテレビで報じた株式市況は、まさにそんなかたちかと思えますけれど、ウマイことの後には、落とし穴があるぞということも考えろという意味を示しているのではないかと感じております。

× — × — × — × — × — × — ×

私は、齢、この2月で満72歳になります。お医者様に診てもらいましても老人性健康体ということであります。

老人性健康体というのは、伺いましたら、首から下、ヘソから上はたいせつに言えば一年位はもつ、首から上とヘソから下は、もう諦めたほうが良い、使いものにならない、というのが老人性健康体だそうです。

正月はめでたいと言いますが、あまりめでたい実感はありません。一休さんのうたわれた「門松は、冥土の旅の一里塚、めでたくもあり、めでたくもなし」は、まさにその実感であります。

では、われわれの年代では何を考えるかということですが、これは、65をすぎたら考えなければならないことです。

私は、老人クラブ等から「生きがい」について話をしろという依頼をうけますが、私は、「生きがい」なんていうのは、20歳代の人が考えることで、20歳代の人にいい残すことなんで、われわれが考えなければならないのは、「死にがい」を考えることが必要で、この世の中に生まれて、どういう足跡を自分が残すことができたか、又、老人性健康体のものが、どういう「死にがい」をもって、この世に生きた自分の足跡部分を、どういうかたちで残すかということを考えて生活しなければならないとお話しております。

私達は、もう最後の総仕上げというか、今迄の自分のやり足りなかったことを、たくさんあろうかと思いますが、そのなかで、一つか二つやれることがあるのだろうかと考えて、これからの一年をすごしたいものと考えております。

昨年、私も年でございますので死んだ後に飾る写真を何とか考えねばと、正装をして写真をとりました。このほうの準備も万端整ったわけです。

池田先生のお教を頂きました「まさか」という坂は、ゆるい坂ではありません。「まさか」という坂は、真逆様で急転直下で、あっと言ったらこの世のわかれ、最後でございます。

ます。そういうことに対する心構えを準備しなければならないと思っています。

※ 楽しい事例をあげての卓話でございました。紙面の都合上、お許しを願ひまして割愛させて頂きました。

当日欠席会員でご関心の方は、事務局にお申し出の上テープにてお聞き下さい。

ロータリー情報委員会より

三条ロータリー創立20周年

昭和52年5月11日(水)

場 所：三条厚生福祉会館

出 席：400人

ガバナー：橋本喜代治

会 長：藤田 説量

式典実行委員長：鈴木 宗資

幹 事：吉井 俊介

会 員：55人

式典ソングリーダー：藤山 一郎

記念講演(講釈)：宝井 馬琴

次 週 例 会 1月17日 ロータリー情報委員会

次々週例会 1月24日 卓話 内山三条市長殿



PolioPlus



“開発途上国の新生児を対称に  
ワクチン投与資金協力を、”